

熊本市鋳鉄管更新計画

1 目標

熊本市では、強靱で持続可能な水道システムの構築に向けて、老朽化が進行し漏水リスクの高い鋳鉄管（ダクタイル鋳鉄管除く）（以下、「鋳鉄管」という。）の更新を推進するため、今後10年間の更新計画を策定する。

本計画では、令和17年度末までにすべての鋳鉄管を更新もしくは廃止することを目標とし、特に緊急輸送道路下に埋設されている鋳鉄管については、優先的に更新を行うことを目指す。

2 計画期間

令和8年度～令和17年度

（緊急輸送道路下に埋設されている管路は、令和12年度末を計画期間とする）

3 対象管路（令和6年度末）

単位 km

道路種別	管路種別					合計
	導水管	送水管	配水本管	配水支管	小計	
緊急輸送道路下	0.0	0.0	5.2	13.3	18.5	67.0
緊急輸送道路以外	0.4	3.4	8.1	36.6	48.5	

## 4 年次別更新計画

単位 km

		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	計
緊急輸送道路下	導水管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						0.0
	送水管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						0.0
	配水本管	0.8	0.0	0.4	1.4	1.8	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	5.2
	配水支管	4.4	4.3	2.9	0.8	0.9						13.3
	小計(A)	5.2	4.3	3.3	2.2	2.7	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	18.5
緊急輸送道路以外 その他	導水管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4
	送水管	0.7	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	3.4
	配水本管	0.0	1.6	0.1	0.4	0.0	0.0	0.7	0.9	3.9	0.5	8.1
	配水支管	6.2	6.2	2.6	2.8	3.1	8.3	2.8	3.5	0.1	1.0	36.6
	小計	6.9	10.2	2.7	3.2	3.1	8.3	3.5	4.7	4.0	1.9	48.5
計(B)		12.1	14.5	6.0	5.4	5.8	8.3	3.5	4.7	4.5	2.2	67.0

※工事完了によって除却される铸铁管の延長を記載。原則、旧管路の廃止については撤去もしくは充填により処理し、廃止のみの場合も铸铁管の廃止延長を記載。

※緊急輸送道路直下に埋設されている口径φ75mm以上の管路については、原則としてダクタイル铸铁管による更新を実施。

## 5 目標更新率

単位 %

	緊急輸送道路(A)	全体(B)
令和12年度末	95.7	65.4
令和17年度末		100.0

【算定式】：令和12年度（或いは令和17年度）末時点の更新延長／延長(A)（或いは(B)）×100（%）

### ●計画期間後の対応について

令和12年度末に緊急輸送道路の铸铁管の更新率が100%に達しない理由は以下の通り。

対象管路：配水本管 0.80km（立田山配水区における配水本管）

完了目処：令和17年

取組の概要（理由）：令和16年度までに立田山配水区において、新たな配水本管の布設を計画している。既設の铸铁管は、新設管の完成まで水の供給に必要であるため、工事完了後に廃止する。

## 6 概算事業費

単位 百万円

R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	計
2,710	3,161	3,362	2,760	3,345	2,751	651	936	926	501	21,103